



DIGITAL QUARTZ METRONOME

ME-55

取扱説明書

このたびはヤマハ電子トノームME-55をお買求めいただき、まことにありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

安全へのこころがけ

火災・感電、人身傷害の危険を防止するには

～以下の指示を必ず守ってください～

絵表示について

この「安全へのこころがけ」は製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使って説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、本文をお読みください。

注意(危険警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。

禁止の行為を告げるものです。例: 分解禁止

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。

この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。

この機器を分解したり、改造したりしないでください。火災、感電の原因となります。

修理/部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは、絶対に行わないでください。

次のような場所での使用や保存はしないでください。火災、感電の原因となります。

- ・温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
 - ・水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所
 - ・ほこりの多い場所
 - ・振動の多い場所
- ※特に自動車内は直射日光などにより非常に高温となります。この機器を車内に放置しないでください。

この機器に、異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)や液体(水やジュースなど)を絶対に入れないでください。火災、感電の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、過度に積み重ねての使用はしないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、財産が損害を受ける危険の恐れがある内容を示しています。

本体を、故意に投げたり落としたりしないでください。本体の故障だけでなく、思わぬけがの原因となります。

この機器は正常な通気が妨げられることのない所に設定して、使用してください。

■電池使用上の注意

電池を入れるときは極性表示プラス(+)とマイナス(-)の向きに注意し表示どおりに入れてください。電池のプラス(+)マイナス(-)を逆にすると電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。

使いきった電池は、すぐに機器から取り出してください。電池が消耗し電池の破裂、液もれ、発熱により火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。

電池内部からもれ出た液(電解液)は直接触れないでください。

- (1) 電池内部からもれ出た液が目に入ったときは失明など障害の恐れがありますので、こすらずに多量のきれいな水で十分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。
- (2) 電池内部からもれ出た液が皮膚や衣服に付着した場合には、化学やけどなど皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
- (3) 電池内部からもれ出た液をなめた場合には、すぐにうがいをし医師に相談してください。

電池は幼児の手の届かない場所に保管してください。幼児が飲み込む危険があります。飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

電池を分解しないでください。電池を分解すると、手や指を傷ついたり電池内部の電解液が飛び散り衣服を損傷したり、やけどなどのけがの原因となります。

電池を加熱、火の中に入れるなどしないでください。過度の加熱や火の中に入れてると電池の破裂、液もれ、などにより、けがの原因となります。

指定外の電池を使用しないでください。電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。

電池の廃棄については自治体の条例又はとりきめなどに従って廃棄してください。

■ご使用になる前に

◆使用する場所

- 故障の原因となりますので、次のような場所でご使用にならないでください。
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・温度や湿度が非常に高い場所や低い場所
 - ・砂やホコリの多い場所

◆電池について

- ・ME-55はリチウム電池(CR2032)1個で作動します。
- ・ご使用にならない時は、必ず電源をオフにしておいてください。
- ・電池が切れたままで長時間放置しますと、電池の液もれなど、故障の原因となります。お早めに電池交換してください。

◆取り扱いはやさしく

スイッチや本体に無理に力を加えたり、本体を落としたりしますと故障の原因となります。ご注意ください。

◆お手入れ

外装のお手入れの際は、必ず柔らかい布で乾拭きしてください。ペンジンやシンナー系の液体、強酸性のポリッシャーなどは絶対にご使用にならないでください。

◆保証書の手続き

製品をお買い上げいただいた日より1年間は保証期間となり、修理料金は無償とさせていただきます。ただし、保証書に販売店印、購入年月日の記入がない場合には、保証期間中でもサービスが有償となることがあります。必ずお求めになった販売店で保証書の手続きを行った後、大切に保管してください。

◆取扱説明書は大切に

この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

ご使用済みの電池は、火中に入れてください。また、電池は幼児の手の届かない所に保管してください。

各部の名称とはたらき



スイッチのはたらき

- **パワースイッチ** : 電源のオン/オフを切り替えます。
- **基準音スイッチ** : テンポモードの時に押すと、基準音モードに切り替わります。また、基準音モードの時に押すと、発音される音を変更できます。
- **テンポアップ/ダウンスイッチ** : テンポモードの時、テンポ数を変更できます。また、基準音モードの時に押すと、テンポモードに切り替わります。
- **ビートスイッチ** : テンポモードの時、拍子を変更できます。また、基準音モードの時に押すと、テンポモードに切り替わります。
- **ボリュームダイヤル** : 音量の調節をします。

テンポモード

● テンポ音がテンポマーク、およびテンポLEDの点滅と同時に出力されます。

テンポの設定方法(初期値: テンポ30)

テンポアップ/ダウンスイッチ、またはテンポダウン/アップスイッチを押してテンポを設定します。スイッチを押すごとにテンポが1ずつ変わります。また、スイッチを2秒以上押し続けると早送りとなり、テンポが10ずつ変わります。※ テンポ数が30~100までは、テンポマークは5個点滅します。101~250では両端のテンポマークが左右交互に点滅します。

拍子の設定方法(初期値: 0拍子)

ビートスイッチを押して合わせたい拍子にします。スイッチを押すごとに点灯する拍子マークが変わります。7拍子の次は2連符、3連符、4連符と変化し、その後再び0に戻ります。注: 0=弱拍音のみの1拍子 1=強拍音のみの1拍子

→ 0 → 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → ♪ → ♩ → ♪ → ♫

基準音モード

● チューニングの時に便利な、基準音を発音するモードです。

基準音モードでお使いになるときは

テンポモードの時は、基準音スイッチを一回押すと基準音モードになります。

基準音の設定方法(初期値: B♭ / 442Hz)

基準音スイッチ(A/B♭)を押して基準音を設定します。スイッチを押すごとに4種類の基準音を選択できます。

→ 442Hz/B♭ → 442Hz/A → 440Hz/B♭ → 440Hz/A

テンポモードにする場合は、テンポアップ/ダウンスイッチ・テンポダウン/アップスイッチのいずれかを押しってください。

メモリーバックアップ機能

本製品はパワースイッチを押して電源をオフにしても、次に電源をオンした時には、電源がオフになる直前の設定(テンポ、拍子、基準音)を記憶しています。ただし、基準音モードの場合は電源をオフにしてもテンポモードに戻ります。また、電池交換を行った後は記憶された設定値は消去され、全て初期値に戻りますのでご注意ください。

電池交換について

電池が消耗しますと音量が下がり、液晶やLEDの表示が薄くなってきます。この状態になりましたら、お早めに電池交換してください。電池は必ず指定の電池(CR2032)をお使いください。

電池交換のしかた

- (1) 本体の電源をオフにします。
- (2) 本体表面にある電池蓋の溝にコインなどをいれて左に回し、電池蓋を外します。
- (3) 古い電池を取り出して、電池の右側(平らな面)が上になるように新しい電池をセットします。
- (4) 電池蓋を右に回して取り付けます。
- (5) 必ずパワースイッチを押して電源をオンにして、正常に動作するか確認してください。

※電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万が一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。※古い電池は各自自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。※お買い上げ時にセットされている電池は動作確認用ですので、電池寿命が短い場合があります。

製品仕様

● 動作モード	テンポモード、基準音モード
● テンポ範囲	30~250回/分
● ビート範囲	0~7拍子、2連符、3連符、4連符
● テンポ精度	±0.1%
● 基準音発音範囲	B♭: 442Hz/440Hz、A: 442Hz/440Hz
● 基準音精度	±1セント
● 電源	リチウム電池(CR2032) 1個
● 電池寿命	約50時間 (テンポ140、1拍子、発音状態に連続使用した場合)
● 外形寸法	62(W)×44(H)×17(D)mm(クリップ部除く)
● 重量	30g(リチウム電池含む)
● 付属品	リチウム電池CR2032×1個(動作確認用) 取扱説明書

■サービスについて

1. 保証期間

本機の保証期間は、ご購入(保証書による)より満1ヶ年(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証書は日本国内でのみ有効)と致します。

2. 保証期間中のサービス

保証期間中の方へ一故障が発生した場合、お買い上げ店にご連絡頂きますと、技術者が修理、調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料を頂く場合もあります。また、お買い上げ店より遠方に移動される場合には、事前にお買い上げ店あるいはヤマハミュージックレーディング株式会社にご連絡ください。

3. アフターサービス

満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたら、お買い上げ店あるいはヤマハミュージックレーディング株式会社までお問い合わせください。



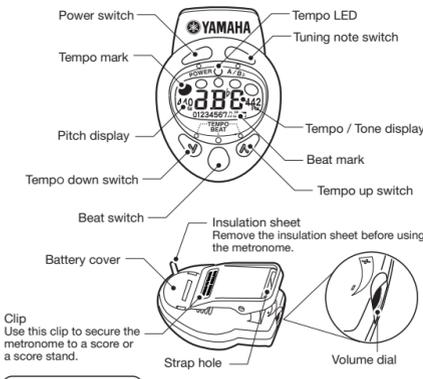
DIGITAL QUARTZ METRONOME

ME-55

OWNER'S MANUAL

Thank you for purchasing the YAMAHA ME-55 Digital Quartz Metronome. To get the most out of the ME-55 and its functions, please read this manual thoroughly before using. Keep this manual with the warranty in safe place for future reference.

Part Names and Functions



Switch Functions

- **Power switch**: Turns the power ON or OFF.
- **Tuning note switch**: Switches the tempo mode to the tuning mode. Selects the tuning note in the tuning mode.
- **Tempo up / Tempo down switch**: Changes the tempo speed in the tempo mode. Switches the tuning mode to the tempo mode.
- **Beat switch**: Changes the tempo speed. Switches the tuning mode to the tempo mode.
- **Volume dial**: Adjusts the volume.

Tempo Mode

This mode uses audio and a flashing LED to indicate the tempo audibly and visually.

Setting the tempo (Default setting: Tempo 30)

Press the tempo up switch or the tempo down switch to set the tempo. Press the switch to change the tempo by a unit of one. Pressing the switch for two seconds or more increases the tempo by units of 10.

* The five tempo indicators in the display flash when the tempo speed is between 30 and 100. From 101 to 250, only the two outer indicators flash alternately.

Setting the beat (Default setting: 0 beat)

Press the beat switch to select the tempo speed. The beat mark in the display changes every time the switch is pressed. Beats 0 through 7 are followed by duplet, triplet, quadruplet beats before cycling back to 0 again.

Note: 0= One beat only with weak beat note
1= One beat only with strong beat note

→ 0 → 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → ♪ → ♩ → ♫

Tuning Mode

This mode produces a tuning note that is convenient for tuning instruments.

Switching to the tuning mode

To change the tempo mode to the tuning mode, press the tuning note switch once.

Setting the tuning note (Default setting: B♭ / 442Hz)

Press the tuning note switch to select the tuning note.

→ 442Hz/B♭ → 442Hz/A → 440Hz/B♭ → 440Hz/A

To change the tuning mode to the tempo mode, press either tempo up switch, tempo down switch, or beat switch.

Memory Backup Function

The metronome stores the last settings (tempo, beat and tuning note) before the power is turned off, and uses the settings when the power is turned on again. The tuning mode returns to the tempo mode whenever the power is turned off. Note that when the battery is replaced, the stored settings will be erased and all return to the default settings.

Battery Replacement

When battery power becomes low, the volume decreases and the LED indicators dim.

Replace the battery as soon as possible. **Make sure that you use the designated battery (CR2032).**

Replacing the battery

- (1) Turn the power off.
- (2) Replace the battery compartment cover on the rear side of the metronome by inserting a coin to the groove and turning it to the left.
- (3) After removing the used battery, attach a new battery making sure that the positive (+) polarity (flat surface) faces upward.
- (4) Replace the battery cover.
- (5) Turn the power ON to confirm that the metronome operates properly.

* **Be sure to keep the batteries out of reach of young children. If a child has swallowed the battery, consult with a doctor immediately.**

* **Observe your local waste disposal rules when discarding the used batteries.**

* The batteries supplied with the ME-55 are used for checking its operation and may have a shorter life than regular batteries.

Specifications

Mode	Tempo Mode, Tuning Mode
Tempo range	Tempo 30 to 250 per minute
Beat range	0 to 7 beats, duplet, triplet, and quadruplet
Tempo accuracy	± 0.1%
Tuning note range	B♭: 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz
Pitch accuracy	± 1 cent
Power supply	Lithium battery (CR2032) x 1
Battery life	Approx. 50 hours (continuous use with sound in the tempo 140 / one beat)
Outer dimension	62 (W) x 44 (H) x 17 (D) mm (excluding the clip part)
Weight	30 g (including the lithium battery)
Accessories	Lithium battery CR2032 x 1 (for operation check) Owner's Manual

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC INFORMATION (U.S.A.)

- 1. IMPORTANT NOTICE: DO NOT MODIFY THIS UNIT!**
This product, when installed as indicated in the instructions contained in this manual, meets FCC requirements. Modifications not expressly approved by Yamaha void your authority, granted by the FCC, to use the product.
- 2. IMPORTANT:** When connecting this product to accessories and/or another product use only high-quality shielded cables. Cable's supplied with this product MUST be used. Follow all installation instructions. Failure to follow instructions could void your FCC authorization to use this product in the USA.
- 3. NOTE:** This product has been tested and found to comply with the requirements listed in FCC Regulations, Part 15 for Class "B" digital devices. Compliance with these requirements provides a reasonable level of assurance that your use of this product in a residential environment will not result in harmful interference with other electronic devices. This equipment generates/uses radio frequencies and, if not installed and used according to the instructions found in the users manual, may cause interference harmful to the operation of other electronic devices. Compliance with FCC regulations does not guarantee that interference will not occur in all installations. If this product is found to be the source of interference, which can be determined by turning the unit "OFF" and "ON", please try to eliminate the problem by using one of the following measures: Relocate either this product or the device that is being affected by the interference. Utilize power outlets that are on different branch (circuit breaker or fuse) circuits or install AC line filters. In the case of radio or TV interference, relocate/reorient the antenna. If the antenna lead-in is 300 ohm ribbon lead, change the lead-in to co-axial type cable. If these corrective measures do not produce satisfactory results, please contact the local retailer authorized to distribute this type of product. If you can not locate the appropriate retailer, please contact Yamaha Corporation of America, Electronic Service Division, 6600 Orange Grove Ave., Buena Park, CA 90620. The above statements apply ONLY to those products distributed by Yamaha Corporation of America or its subsidiaries.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

CE
This product complies with requirements of European Directive 89/336/EEC

This product contains a battery that contains perchlorate material. Perchlorate Material - special handling may apply. See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate



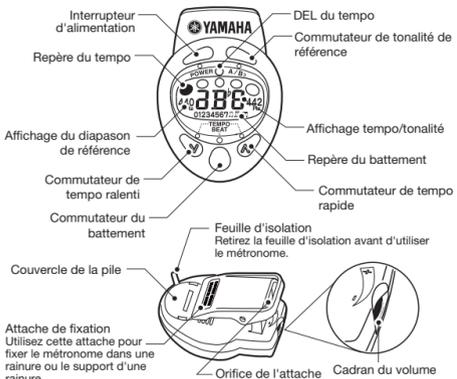
METRONOME A QUARTZ NUMERIQUE

ME-55

MANUEL DU PROPRIETAIRE

Merci pour votre achat du métronome ME-55 à quartz numérique YAMAHA. Avant d'utiliser ce métronome, veuillez lire attentivement ce Manuel pour une utilisation appropriée. Après lecture, conservez ce Manuel en lieu sûr avec sa carte de garantie.

Noms et fonctions des organes



Fonction de chaque interrupteur

- **Interrupteur d'alimentation**: Met en marche ou hors circuit l'alimentation.
- **Commutateur de tonalité de référence**: Commute le mode tempo sur le mode de tonalité de référence. Lorsque ce commutateur est enfoncé sur le mode de tonalité de référence, la tonalité peut être modifiée.
- **Commutateur de tempo rapide/tempo ralenti**: Change la vitesse du tempo selon le mode du tempo. Lorsque ce commutateur est enfoncé sur le mode de tonalité de référence, le mode commute sur le mode du tempo choisi.
- **Commutateur du battement**: Modifie le battement selon le mode du tempo. Lorsque ce commutateur est enfoncé sur le mode de tonalité de référence, le mode commute sur le mode du tempo choisi.
- **Cadran du volume**: Règle le volume.

Mode du tempo

Ce mode indique simultanément le tempo avec la tonalité, le repère du tempo et le clignotement des DEL du tempo.

Comment régler le tempo (Réglage implicite: Tempo 30)

Appuyez sur le commutateur de tempo rapide ou sur le commutateur de tempo ralenti pour régler le tempo. Appuyez sur le commutateur pour changer le tempo par unité d'un.

En appuyant sur le commutateur pendant deux secondes ou plus longtemps, le démarrage commence en modifiant le tempo par unité de 10.

* Lorsque la vitesse du tempo est de 30 à 100, cinq repères du tempo clignotent. Lorsque la vitesse du tempo est de 101 à 250, les repères du tempo aux extrémités de gauche et de droite clignotent alternativement.

Comment régler le battement (Réglage implicite: 0 battement)

Appuyez sur le commutateur du battement pour sélectionner le battement.

L'éclairage du repère de battement change chaque fois que l'on appuie sur le commutateur. Après 7 battements, le repère du battement change sur doublé, triplé, quadruplé, puis revient à nouveau sur 0.

Note: 0 = Un battement seulement avec une note de battement affaibli.
1 = Un battement seulement avec une note de battement forte.

→ 0 → 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → ♪ → ♩ → ♫

Mode de tonalité de référence

Ce mode produit la tonalité de référence, ce qui est pratique pour une syntonisation.

Commutation sur le mode de tonalité de référence

Pour modifier le mode du tempo sur le mode de tonalité de référence, appuyez une fois sur le commutateur de tonalité de référence.

Comment régler la tonalité de référence (Réglage implicite: B♭ / 442 Hz)

Appuyez sur le commutateur de tonalité de référence pour sélectionner une des quatre sortes de tonalités de référence.

→ 442Hz/B♭ → 442Hz/A → 440Hz/B♭ → 440Hz/A

Pour changer le mode de tonalité de référence sur le mode du tempo, appuyez sur le commutateur du tempo rapide, du tempo ralenti ou du battement.

Fonction de sauvegarde de la mémoire

Le métronome mémorise les derniers réglages (tempo, battement et tonalité de référence) avant que l'alimentation ne soit mise hors circuit, et utilise les réglages lorsque l'alimentation est à nouveau mise en marche. Le mode de tonalité de référence revient au mode du tempo si l'alimentation est mise hors circuit. Il est à noter que lorsque les piles sont remplacées, les réglages mémorisés sont effacés et que tout revient aux réglages implicites.

Remplacement de la pile

Si la puissance de la pile est insuffisante, le volume diminuera et l'indication donnée par la DEL s'obscurcira.

Remplacez la pile aussitôt que possible. **Assurez-vous d'utiliser la pile spécifiée (CR2032).**

Remplacement de la pile

- (1) Mettez l'alimentation hors circuit.
- (2) Faites glisser le couvercle du compartiment de la pile sur le côté arrière du métronome en introduisant une pièce de monnaie dans la rainure et en la tournant vers la gauche.
- (3) Retirez la pile usagée et insérez ensuite une pile neuve en vous assurant que la polarité positive (+) (surface plate) soit orientée vers le haut.
- (4) Remettez en place le couvercle de la batterie en la tournant vers la droite.
- (5) Assurez-vous que le métronome fonctionne normalement en mettant en marche l'alimentation et en appuyant sur l'interrupteur d'alimentation.

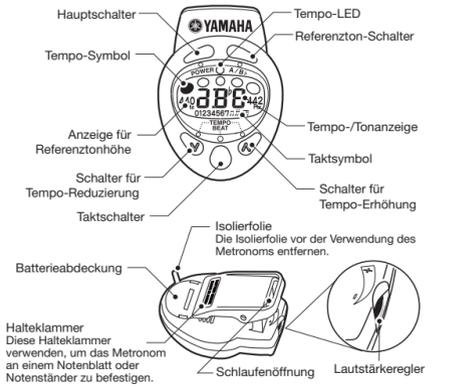
* **Assurez-vous de placer les piles hors d'atteinte d'un jeune enfant. Si un enfant avait la pile, consultez immédiatement un médecin.**

ME-55

BEDIENUNGSANLEITUNG

Wir danken Ihnen für den Kauf dieses digitalen Quarz-Metronoms Modell ME-55 von YAMAHA. Lesen Sie vor der ersten Benutzung des Instruments diese Anleitung sorgfältig durch, um jederzeit eine korrekte Verwendung zu gewährleisten. Bewahren Sie die Anleitung und die Garantiekarte auf, um sich bei Bedarf darauf beziehen zu können.

Teilebezeichnungen und Funktionen



- Funktion jedes Schalters**
- **Hauptschalter:** Dient zum Ein- und Ausschalten des Geräts.
- **Referenzton-Schalter:** Dient zum Umschalten von Tempomodus auf Referenzton-Modus. Wenn dieser Schalter im Referenzton-Modus gedrückt wird, kann der Ton verändert werden.
- **Schalter für Tempo-Erhöhung/Tempo-Reduzierung:** Dient zur Veränderung des Tempos im Tempomodus. Wenn dieser Schalter im Referenzton-Modus gedrückt wird, schaltet das Metronom auf den Tempomodus um.
- **Taktschalter:** Dieser Schalter dient zum Verändern des Takts im Tempomodus. Wenn dieser Schalter im Referenzton-Modus gedrückt wird, schaltet das Metronom auf den Tempomodus um.
- **Lautstärkeregler:** Dient zur Einstellung der Lautstärke.

Tempomodus

In diesem Modus wird das Tempo gleichzeitig mit Hilfe des Tons und einer blinkenden Tempo-LED angezeigt.

Einstellen des Tempos (voreingeebene Einstellung: Tempo 30)
Um das Tempo einzustellen, den Schalter für die Tempo-Erhöhung bzw. Tempo-Reduzierung drücken. Durch kurzes Drücken des Schalters ändert sich das Tempo schrittweise. Wenn der Schalter länger als zwei Sekunden gedrückt gehalten wird, ändert sich das Tempo fortlaufend in 10er-Schritten.

* Bei einem Tempowert zwischen 30 und 100 blinken fünf der Tempo-Symbole. Bei einem Tempowert zwischen 101 und 250 blinken die Tempo-Symbole am rechten und linken äußeren Rand abwechselnd.

Einstellen des Takts (voreingeebene Einstellung: 0 Takte)
Den Taktschalter drücken, um den Takt einzustellen. Das aufleuchtende Taktsymbol ändert sich bei jedem Drücken des Schalters. Nach 7 Taktschläge ändert sich das Taktsymbol zu einer Duole, Triole, Quartole, und dann wieder zurück auf 0.
Hinweis: 0 = Einzelner Taktschlag mit schwacher Betonung
1 = Einzelner Taktschlag mit starker Betonung

Referenzton-Modus

In diesem Modus wird der Referenzton abgegeben, der zum Stimmen eines Instruments verwendet werden kann.

Umschalten auf den Referenzton-Modus
Um vom Tempomodus auf den Referenzton-Modus umzuschalten, muss der Referenzton-Schalter einmal gedrückt werden.

Einstellen des Referenztons (voreingeebene Einstellung: B b / 442 Hz)
Den Referenzton-Schalter drücken, um eine der vier Arten von Referenztönen zu wählen.

Um aus dem Referenzton-Modus wieder auf den Tempomodus umzuschalten, entweder den Schalter zur Tempo-Erhöhung, zur Tempo-Reduzierung oder den Taktschalter drücken.

Speicherdaten-Sicherungsfunktion

Bevor die Stromversorgung ausgeschaltet wird, speichert das Metronom die zuletzt verwendeten Einstellwerte (Tempo, Takt und Referenzton); diese Einstellungen werden beim nächsten Einschalten der Stromversorgung wieder verwendet. Der Referenzton-Modus wird nach jedem Ausschalten der Stromversorgung auf den Tempomodus zurückgesetzt. Es ist zu beachten, dass beim Auswechseln der Batterie alle gespeicherten Einstellungen gelöscht und auf die voreingeebenen Einstellwerte zurückgesetzt werden.

Auswechseln der Batterie

Wenn die Batteriespannung abfällt, reduziert sich die Lautstärke, und die LED-Anzeige wird schwächer.

In diesem Fall muss die Batterie so bald wie möglich ausgewechselt werden. **Darauf achten, dass die vorgeschriebene Batterie verwendet wird (CR2032).**

- Ersetzen der Batterie**
- Das Gerät ausschalten.
 - Den Deckel des Batteriefachs an der Rückseite des Metronoms abnehmen, indem eine Münze in die Rille eingesetzt und der Deckel nach links gedreht wird.
 - Die verbrauchte Batterie herausnehmen, dann eine neue Batterie einsetzen; hierbei darauf achten, dass der Plus-Pol (+) (flache Seite) nach oben weist.
 - Den Deckel des Batteriefachs wieder anbringen und nach rechts drehen.
 - Den Hauptschalter drücken, um das Gerät einzuschalten; danach sicherstellen, dass das Metronom einwandfrei funktioniert.

* **Unbedingt darauf achten, dass die Batterie außerhalb der Reichweite von Kindern gehalten wird. Sollte eine Batterie von einem Kind verschluckt werden, sofort ärztliche Hilfe in Anspruch nehmen.**

* **Bei der Entsorgung der gebrauchten Batterie die örtlichen Umweltschutzbestimmungen beachten.**

* Die werkseitig eingebaute Batterie dient lediglich zur Funktionsprüfung des Modells ME-55, und kann daher eine kürzere Lebensdauer als normale Batterien aufweisen.

Technische Daten	
Modi	Tempomodus, Referenzton-Modus
Tempobereich	30 bis 250 Taktschläge pro Minute
Taktarten	0 bis 7 Taktschläge, Duole, Triole und Quatrole
Tempogenauigkeit	±0,1%
Erzeugungsbereich für den Referenzton	B b : 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz
Genauigkeit des Referenztons	±1 Cent
Stromversorgung	Lithium-Batterie (CR2032) x 1
Ungefähre Batterie-Lebensdauer	Ca. 50 Stunden (Dauerbetrieb mit Ton im Tempo-Bereich 140 / ein Taktschlag)
Äußere Abmessungen	62 x 44 x 17 mm (B x H x T) (ohne Halteklammer)
Gewicht	30 Gramm (einschließlich Lithium-Batterie)
Zubehör	Lithium-Batterie (CR2032) x 1 (für Betriebsprüfung) Bedienungsanleitung

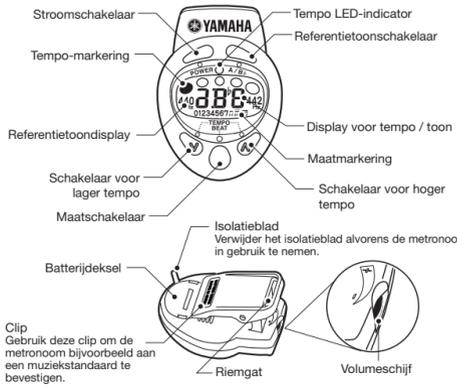
CE
Dieses Produkt entspricht den Anforderungen der europäischen Richtlinie 89/336/EEC.

ME-55

GEbruIKSAANWIJZING

Hartelijk dank voor de aanschaf van de YAMAHA digitale kwartsmetronoom ME-55. Lees voor een juist gebruik deze gebruiksaanwijzing goed door alvorens de metronoom voor het eerst te gebruiken. Bewaar de gebruiksaanwijzing na het doorlezen samen met het garantiebewijs.

Namen en functies van onderdelen



- Functies van de schakelaars**
- **Stroomschakelaar:** Voor het in- en uitschakelen van de stroom.
- **Referentietoonschakelaar:** Voor het omschakelen van de tempofunctie naar de referentietoonfunctie. U kunt de toon veranderen door tijdens de referentietoonfunctie op deze schakelaar te drukken.
- **Schakelaar voor hoger tempo / lager tempo:** Voor het veranderen van de temposnelheid tijdens de tempofunctie. Door tijdens de referentietoonfunctie op deze schakelaar te drukken, wordt de tempofunctie geactiveerd.
- **Maatschakelaar:** Voor het veranderen van maat tijdens de tempofunctie. Door tijdens de referentietoonfunctie op deze schakelaar te drukken, wordt de tempofunctie geactiveerd.
- **Volumeschijf:** Voor het instellen van het volume.

Tempofunctie

Deze functie maakt gebruik van een geluidssignaal en een knipperende LED om hoorbaar en zichtbaar het tempo aan te geven.

Instellen van het tempo (Basisinstelling: Tempo 30)
Druk op de schakelaar voor een hoger tempo of lager tempo om het tempo als gewenst in te stellen. Door iedere druk op de schakelaar verandert het tempo met één stap. U kunt het tempo met stappen van 10 veranderen door de schakelaar twee seconden of langer ingedrukt te houden.

* Bij een tempo van 30 t/m 100, knipperen de vijf tempomarkeringen. Bij een tempo van 101 t/m 250, knipperen de uiterst rechtse en linkse tempomarkering afwisselend.

Instellen van de maat (Basisinstelling: 0 maatslag)
Druk op de maatschakelaar om de maat te kiezen. De oplichtende maatmarkering verandert door iedere druk op de schakelaar. Na 7 slagen, verandert de maatmarkering naar tweeslagsmaat, drieslagsmaat, vierslagsmaat en vervolgens weer naar 0 zoals u hieronder ziet.
Opmerking: 0= Uitsluitend één zwakke maatslag
1= Uitsluitend één sterke maatslag

Referentietoonfunctie

Met deze functie wordt een referentietoon gereproduceerd, wat handig is voor het stemmen.

Omschakelen naar de referentietoonfunctie
Druk éénmaal op de referentietoonschakelaar om van de tempofunctie naar de referentietoonfunctie te schakelen.

Instellen van de referentietoon (Basisinstelling: B b / 442 Hz)
Druk op de referentietoonschakelaar om een van de vier referentietonen te kiezen.

Om weer van de referentietoonfunctie naar de tempofunctie te gaan, drukt u op de schakelaar voor een hoger tempo, lager tempo of op de maatschakelaar.

Geheugenondersteuning

De laatste instellingen van de metronoom (tempo, maat en referentietoon) worden bij het uitschakelen van de stroom vastgelegd en zijn weer van kracht bij het later weer inschakelen van de stroom. Bij het uitschakelen van de stroom wordt van de referentietoonfunctie weer naar de tempofunctie geschakeld. Bij het vervangen van de batterij, worden echter alle gemaakte instellingen gewist en zijn de basisinstellingen weer van kracht.

Vervangen van de batterij

Het volume zal lager worden en de LED indicator donkerder wanneer de batterij leeg raakt.

Vervang de batterij zo snel mogelijk.
Gebruik beslist de gespecificeerde batterij (CR2032).

- Vervangen van de batterij**
- Schakel de stroom uit.
 - Steek een munt in de groef in de batterijdeksel op de achterkant van de metronoom en draai naar links om de deksel te verwijderen.
 - Verwijder de gebruikte batterij en plaats vervolgens een nieuwe met de positieve (+) pool (de vlakke kant) omhoog wijzend.
 - Plaats de batterijdeksel weer terug door deze rechtsom te draaien.
 - Druk op de stroomschakelaar om de stroom in te schakelen en controleer even of de metronoom juist functioneert.

* **Houd batterijen buiten het bereik van kleine kinderen. Raadpleeg direct een arts indien een batterij per ongeluk is ingeslikt.**

* **Gooi gebruikte batterijen op milieuvriendelijke wijze, volgens de regels weg.**

* De reeds bigeleverde batterij is uitsluitend voor het controleren van de werking van de ME-55 en heeft mogelijk een kortere gebruiksduur dan een normale batterij.

Technische gegevens	
Functies	Tempofunctie, Referentietoonfunctie
Tempobereik	Tempo 30 t/m 250 per minuut
Maatslagbereik	0 t/m 7 slagen, tweeslagsmaat, drieslagsmaat, vierslagsmaat
Nauwkeurigheid tempo	±0,1%
Referentietoonbereik	B b : 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz
Nauwkeurigheid referentietoon	±1 Cent
Stroomtoevoer	Lithium-batterij (CR2032) x 1
Gebruiksduur batterij	Ongeveer 50 uren (dooriënd gebruik met tempo 140 / één slag)
Afmetingen	62 (B) x 44 (H) x 17 (D) mm (exclusief clip)
Gewicht	30 gram (inclusief lithium-batterij)
Toebehoren	Lithium-batterij (CR2032 x 1 (voor controle werking) Gebruiksaanwijzing

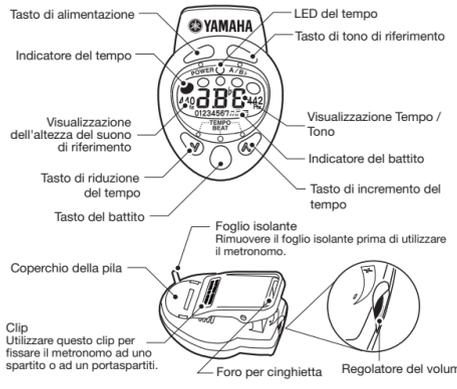
CE
Dit product voldoet aan de eisen van de Europese Richtlijn 89/336/EEG.

ME-55

ISTRUZIONI PER L'USO

Vi ringraziamo per l'acquisto del metronomo digitale al quarzo YAMAHA ME-55. Prima di utilizzare il vostro strumento, Vi raccomandiamo di leggere accuratamente queste istruzioni per l'uso per garantire l'impiego corretto dello strumento. Dopo la lettura, Vi preghiamo di custodire questo manuale insieme alla garanzia.

Nomi delle parti e funzioni



- Funzione di ogni tasto**
- **Tasto di alimentazione:** Accende e spegne l'unità.
- **Tasto di tono di riferimento:** Commuta il modo di tempo al modo di tono di riferimento. Quando si preme questo tasto nel modo di tono di riferimento, è possibile cambiare il tempo.
- **Tasto di incremento / riduzione del tempo:** Cambia la velocità del tempo nel modo di tempo. Quando si preme questo tasto nel modo di tono di riferimento, il modo commuta al modo di tempo.
- **Tasto del battito:** Cambia il battito nel modo di tempo. Quando si preme questo tasto nel modo di tono di riferimento, il modo commuta al modo di tempo.
- **Regolatore del volume:** Regola il volume.

Modo di tempo

Questo modo utilizza un tono acustico e un LED lampeggiante per indicare il tempo in modo sia udibile che visibile.

Come impostare il tempo (Impostazione di default: tempo 30)
Premere il tasto del incremento o di riduzione del tempo per impostare il tempo. Premere il tasto per cambiare il tempo in passi di una unità. Premendo il tasto per due secondi o più, inizia l'avanzamento veloce, con il tempo che cambia in passi di 10 unità.
* Quando la velocità del tempo è tra 30 e 100, lampeggiano i cinque indicatori del tempo. Quando la velocità del tempo è tra 101 e 250, l'indicatore del tempo lampeggia alternativamente all'estremità sinistra e all'estremità destra.

Come impostare il battito (Impostazione di default: battito 0)
Premere il tasto del battito per eseguire la selezione. L'indicatore di battito illuminato cambia ogni volta che si preme il tasto. Dopo 7 battiti, l'indicatore di battito cambia a duina, terzina e quartina, e quindi ritorna di nuovo a 0.
Nota: 0= un battito con un solo segnale acustico di battito debole
1= un battito con un solo segnale acustico di battito forte

Modo di tono di riferimento

Questo modo genera il tono di riferimento, che è utile per l'accordatura.

Commutazione al modo di Tono di riferimento
Per cambiare il modo di tempo al modo di tono di riferimento, premere una volta il tasto di tono di riferimento.

Come impostare il tono di riferimento (Impostazione di default: B b / 442 Hz)
Premere il tasto di tono di riferimento per selezionare uno dei quattro tipi di toni di riferimento.

Per cambiare il modo di tono di riferimento al modo di tempo, premere uno qualsiasi dei seguenti tasti: il tasto di incremento del tempo, il tasto di riduzione del tempo, o il tasto di battito.

Funzione di backup della memoria

Il metronomo memorizza le ultime impostazioni (tempo, battito e tono di riferimento) prima di spegnere l'alimentazione, e le riutilizza al momento della riaccensione. Il modo di tono di riferimento ritorna al modo di tempo ogniqualvolta si spegne l'alimentazione. Si fa notare che quando si sostituisce la pila, le impostazioni salvate verranno cancellate e ritorneranno tutte alle loro impostazioni di default.

Sostituzione della pila

Se l'alimentazione della pila è insufficiente, il volume si diminuirà e l'indicazione di LED si oscurerà.

Sostituire la pila il più presto possibile.
Assicurarsi di utilizzare la pila designata (CR2032).

- Sostituzione della pila**
- Spegnere l'apparecchio.
 - Rimuovere il coperchio dell'alloggio della pila alla parte posteriore del metronomo, inserendo una moneta nella scanalatura e ruotandolo a sinistra.
 - Rimuovere la pila esaurita, e quindi inserire una nuova pila accertandosi che la polarità positiva (+) (superficie piana) sia rivolta verso l'alto.
 - Reinstallare il coperchio della pila, ruotandolo a destra.
 - Assicurarsi che il metronomo funzioni normalmente accendendo l'apparecchio premendo il tasto di accensione.

* **Assicurarsi di conservare le pile fuori della portata di mano dei bambini. Se un bambino dovesse ingoiare la pila, consultare immediatamente un medico.**

* **Rispettare le norme locali per lo smaltimento quando si scartano le pile esaurite.**

* La pila incorporate sono utilizzate per verificare solo il funzionamento del ME-55 e possono avere una durata più breve di quella delle pile normali.

Caratteristiche	
Modi	Modo Tempo, modo Tono di riferimento
Gamma del tempo	Tempo da 30 a 250 battiti per minuto
Gamma del battito	Da 0 a 7 battiti, duina, terzina e quartina
Precisione del tempo	±0,1%
Gamma di generazione del tono di riferimento	B b : 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz
Accuratezza del tono di riferimento	±1 centesimo
Alimentazione	Pila al litio (CR2032) x 1
Durata di pila	Circa. 50 ore (l'uso continuo con suono in tempo 140 / un battito)
Dimensioni esterne	62 (L) x 44 (A) x 17 (P) mm (esclusa la parte della clip)
Peso	30 g (inclusa la pila al litio)
Accessori	Pila al litio (CR2032 x 1 (per il controllo del funzionamento) Istruzioni per l'uso

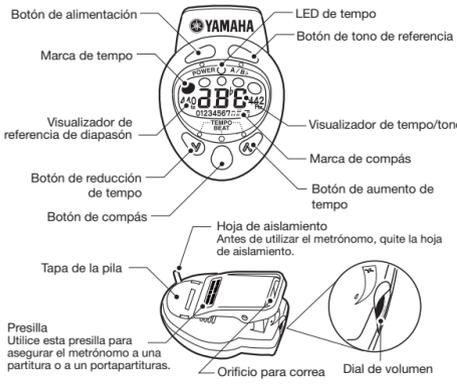
CE
Questo prodotto è conforme alle condizioni della Direttiva Europea 89/336/CEE.

ME-55

MANUAL DE INSTRUCCIONES

Les agradecemos sinceramente su compra de nuestro Metrónomo de Cuarzo Digital YAMAHA ME-55. Antes de utilizar este instrumento, les recomendamos leer cuidadosamente este MANUAL DE INSTRUCCIONES con el fin de asegurar su uso correcto, por lo que deberán guardarlo junto con la tarjeta de garantía.

Nombres de componentes y funciones



- Función de cada control**
- **Botón de alimentación:** Conecta y desconecta la alimentación.
- **Botón de tono de referencia:** Cambia el modo de tempo al modo de tono de referencia. Cuando se presione este botón en el modo de tono de referencia, dicho tono podrá cambiarse.
- **Botón de aumento/botón de reducción de tempo:** Cambia la velocidad del tempo en el modo de tempo. Cuando se presione este botón en el modo de tono de referencia, el modo cambiará al modo de tempo.
- **Botón de compás:** Cambia el compás en el modo de tempo. Cuando se presione este botón en el modo de tono de referencia, el modo cambiará al modo de tempo.
- **Dial de volumen:** Ajusta el volumen.

Modo de tempo

Este modo indica el tempo de forma audible y visual con tono y un LED que parpadea.

Forma de establecer el tempo (Ajuste predeterminado: Tempo 30)
Presione el botón de aumento de tempo o el botón de reducción de tempo para establecer el tempo. Presione el botón para cambiar el tempo en unidades de uno. Si mantiene presionado el botón durante dos segundos o más, el tempo comenzará a cambiar en unidades de 10.

* Cuando la velocidad del tempo sea de 30 a 100, parpadearán cinco marcas de tempo. Cuando la velocidad del tempo sea de 101 a 250, parpadearán alternativamente las marcas de tempo de los extremos izquierdo y derecho.

Forma de establecer el compás (Ajuste predeterminado: compás 0)
Pulse el botón de compás para seleccionar la velocidad del tempo. La marca de compás encendida cambiará cada vez que se presione el botón. Después de 7 pulsos, la marca de compás cambiará a dosillo, tresillo, cuatrillo, y después volverá de nuevo a 0.
Nota: 0= Un pulso solamente con nota de compás débil
1= Un pulso solamente con nota de compás fuerte

Modo de tono de referencia

Este modo genera el tono de referencia, que será muy útil para afinar.

Cambio al modo de tono de referencia
Para cambiar el modo de tempo al modo de tono de referencia, presione una vez el botón de tono de referencia.

Forma de establecer el tono de referencia (Ajuste predeterminado: B b / 442 Hz)
Pulse el botón de tono de referencia para seleccionar uno de cuatro tipos de tono de referencia.

Para cambiar el modo de tono de referencia al modo de tempo, presione el botón de aumento de tempo, el botón de reducción de tempo, o el botón de compás.

Función de respaldo en memoria

El metrónomo almacenará los últimos ajustes (tempo, compás, y tono de referencia) antes de la desconexión de la alimentación, y utilizará tales ajustes cuando vuelva a conectarse dicha alimentación. Cambia el modo de tono de referencia volverá al modo de tempo cada vez que se desconecte la alimentación. Tenga en cuenta que si reemplaza la pila, los ajustes almacenados se borrarán y volverán a los predeterminados.

Reemplazo de la pila

Cuando la energía de la pila no sea suficiente, el volumen se reducirá y la indicación de los LEDs se oscurecerá.

Reemplace la pila lo antes posible.
Asegúrese de utilizar la pila designada (CR2032).

- Reemplazo de la pila**
- Desconecte la alimentación.
 - Retire la tapa del compartimento de la pila de la parte posterior del metrónomo insertando una moneda en la ranura y girándola hacia la izquierda.
 - Extraiga la pila usada, e inserte una nueva pila teniendo en cuenta de que la cara positiva (+) (superficie plana) quede hacia arriba.
 - Reinstale la tapa de la pila girándola hacia la derecha.
 - Compruebe si el metrónomo funciona normalmente conectando su alimentación presionando el botón de alimentación.

* **Mantenga las pilas alejadas de los niños. Si un niño tragase una pila, acudir inmediatamente a un médico.**

* **Tenga en cuenta las normas de eliminación de desechos cuando se deshaga de pilas usadas.**

* La pila incorporada se utiliza solamente para comprobar la operación del ME-55 y puede durar menos que otra pila normal.

Especificaciones	
Modo	Modo de tempo, Modo de tono de referencia
Gama de tempo	Tempo 30 a 250 por minuto
Gama de compás	0 a 7 pulsos, dosillo, tresillo, y cuatrillo
Precisione de tempo	±0,1%
Gama de generación de tonos de referencia	B b : 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz
Precisione del tono de referencia	±1 cent
Fuente de alimentación	Pila de litio (CR2032) x 1
Duración de la pila	Aprox. 50 horas (utilización continua con sonido en el tempo 140 / un pulso)
Dimensiones exteriores	62 (An) x 44 (Al) x 17 (Prf) mm (excluyendo la parte de la presilla)
Peso	30 g (incluyendo la pila de litio)
Accesorios	Pila de litio (CR2032) x 1 (para comprobación del funcionamiento) Manual de instrucciones

CE
Este producto queda conforme con las condiciones de la Directiva Europea 89/336/CEE.